

仕 様 書

- 1 件名
首都大学東京（南大沢キャンパス）CALLシステム用PCの借入れ(長期継続契約)
- 2 貸借期間
令和2年3月1日から令和6年2月29日まで(48ヶ月)
- 3 履行場所
首都大学東京南大沢キャンパス1号館AV棟及び6号館
東京都八王子市南大沢1-1
- 4 品名・規格・数量
詳細は別紙「特記仕様書1～2」のとおり
規格・機能については特に指定のある場合を除き、「特記仕様書1」の「機器構成及び仕様」で明示したものと同等、又はそれ以上の機能、性能を有するものとする。
- 5 提出資料
詳細は別紙3「提出資料一覧」のとおり
- 6 支払方法
CALLシステム用PCの借入れについては、月払いとし、請求書に基づき受領後60日以内に支払う。設置・構築費用については、作業完了後に設置・構築費用についての適正な請求書が提出された後、60日以内に一括払いとする。
- 7 仕様
 - (1) 本機器は、語学演習室において、教師と学生でコンピュータやインターネットを利用した、聴く・話す・読む・書く、という語学4技能の習得に役立つ語学学習を支援するシステムを使用するための機器である。各システム及び機器の性能向上と維持又は教育効果を上げるために、機器、周辺機器及びソフトウェアの追加の接続、導入、アップグレード等が必要と首都大学東京（以下、「本学」という。）が判断したときは、それを認め、それらの作業を行うこと。
 - (2) 本調達で導入するソフトウェアについてはインストール済みであること。
 - (3) 賃借物品の盗難等の事故があった場合を想定し、履行期間中盗難保険に加入すること。
 - (4) 納入及び撤去の際は十分に安全に配慮し、怪我のないように行うこと。また、建物、設備を傷つけないよう必要な措置を講じること。なお、万一損害を与えた場合は受託者が経費を負担し、原状に復すること。
 - (5) 納入について、別途担当者から指定する期間に指定する物品を納入すること。一括納入でなく複数回に分けて納入する場合がある。
 - (6) 納品等に使用した梱包材等は、受託者が引き取り、関係法令に基づき適切に処理すること。
 - (7) 納入物品についてパーティクルボード及び化粧板、合板類、塗料、接着剤を使用している場合、その材料について納入物品の製作・履行前に承認図及び安全データシート・揮発性有機化合物（「学校環境衛生の基準」に規定する物質をいう。）の放散可能性に関する報告書を速やかに提出し、担当者の承認を受けること。
 - (8) 機器には、賃借物件であることを明示したラベルを作成し、本体に貼付すること。

ラベルは減耗しにくい材質とし、ラベルの貼付に当たっては減耗及び剥離防止を考慮すること。

8 保守

受託者は、この契約に基づき借入れした機器類について、次のとおり保守を行う。

(1) 保守体制

- ① 本学及び本学が別途契約しているCALLシステム運用保守委託業務の受託者（以下「保守受託業者」という。）と調整を行い、保守体制を確立すること。
- ② 保守の受付窓口は1ヶ所とすること。
- ③ 本学及び保守受託業者との連絡に当たって、電話、ファクシミリ及びEメールの通信手段を確保すること。
- ④ 受託者は、借入期間中は保守部品を常時供給できること。
- ⑤ 保守にかかる費用は、すべて本契約に含む。
- ⑥ サーバー、無停電電源装置、L3スイッチ、教師用PC、学生用PCには、メーカーの保守サービスを付けること。
- ⑦ 保守対応の時間は、原則として土・日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する日並びに12月29日から翌年の1月3日までを除く午前9時から午後5時まで受け付けること。（※サーバー、無停電電源装置、教師用PCについては、当日訪問修理、8時半から19時を含むものとする。）
- ⑧ 保守作業に伴う作業員の所属・氏名等の情報を本学及び保守業者に作業日ごとに報告するとともに、セキュリティ上必要な措置についての指示に従うこと。
- ⑨ 保守の際に大規模及び大量の機器を迅速かつ効率的に保守するための有効な方策について十分に検討し、本学に対して提示すること。
また、配備場所での作業時間の短縮及び機器利用者への待ち時間の短縮等を図り、職務への影響を軽減するための方策についても本学と協議し、実現を図ること。

(2) 保守対象

- ① 保守対象となる物件は、本契約にて調達するすべての機器及びソフトウェアとする。
- ② 設定内容を変更することなく、利用者が通常に使用しているにも関わらず、使用に支障をもたらす障害が発生した場合は、保守の対象とする。

(3) 保守内容

① 臨時保守

- ア ハードウェア障害について保守の依頼があった際は、原則として当日中（午前9時から午後5時まで）の訪問修理に対応できること。なお、予備機器を学内に常備する方法等により対処する場合も同様とする。ただし、本学との協議によりやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。部品調達の都合などで保守が遅れる場合は、必ず本学にその旨を説明し、保守受託業者へも連絡を入れること。
- イ L3スイッチについては、翌営業日以降に代替機発送ができること。
- ウ 受託者は、借入期間中は保守部品を常時供給できること。
- エ 各ソフトウェアの障害対応、修正情報の提供・更新、発売元への問い合わせを行うこと。
- オ ハードディスク障害の復旧作業において、ハードディスク交換を行い、導入

時の状態まで正常に動作することを確認して引き渡すこと。

- カ 機器交換等によりやむを得ずハードディスクそのものが交換の対象となる場合も、同様に扱うこと。その際、故障した部品内部に保有する磁気情報を復元不可能な形で消去し、消去報告書を提出すること。
- キ 障害発生時は、障害箇所を特定し、原因を除去した上で、リカバリすること。
- ク 障害回復後は、設定接続した上で作動確認を行うこと。
- ケ アプリケーション等の障害時には、保守受託業者と協力して障害の切り分け・原因究明を行い、問題解決に努めること。
- コ ユーザーデータ保全のため、配備場所での復旧作業を行うこと。磁気媒体やコンピュータ本体の交換及び学外での保守作業への引き上げは、やむを得ない場合に限り本学の承諾を得た上で行うこと。ただし、記録データの管理には万全を期し、修理結果にかかわらず最後まで厳重な管理を行うこと。
- サ 障害回復後は、設置接続した上で動作確認を行うこと。
- シ 保守完了後は作業内容・作業時間を記載した報告書を本学の担当者へ提出すること。

② 予防保守

- ア 障害原因となる傾向が顕著なハードウェア又は将来障害等の発生する可能性が認められる装置等については本学の要求に基づき、予防保守を検討し、実施する。
- イ 同一箇所の部品において2回以上同一傾向の障害が発生するような事態が発生した場合は、本学に遅滞なくスケジュールを提示して予防保守を実施しなければならない。

③ 定期保守

- ア 無停電電源装置を最初に設置してから20箇月以上バッテリー交換を行わなかったものについては、その時点でバッテリー寿命が残っていたとしても24箇月が経過するまでに定期保守として必ずバッテリー交換をすること。作業に当たっては、作業予定日の3週間以上前に本学にそのスケジュールを提示し、本学の承認を得てこれを実施すること。なお、作業後は報告書を提出すること。
- イ サーバー、無停電電源装置については、ハードウェアの定期点検(1回/年)・BIOS/ファームウェアのアップデート(定期点検時)を行うこと。保守交換ディスクは引渡すこと。作業後は報告書を提出すること。

(4) 技術支援

本学の保守受託業者に対して、必要な情報を速やかに提供し、運用に支障がないよう協力すること。特にフリーウェア、シェアウェア、アプリケーションソフト等のインストール及び作動に必要な情報提供は協力し、相性問題に責任をもって解決するよう努めること。

(5) 特記事項

- ① 本件機器の稼働に必要な部材・備品の調達は受託者が行うこと。またこれにかかる費用は受託者が負担すること。
- ② 借入期間中、機器の保証書等は受託者が厳重に保管すること。
- ③ 契約履行完了時に機器を撤去する際は、指定された期限内に機器を設置した場所を原状回復すること。また、これにかかる費用は受託者が負担すること。
- ④ 借入期間終了時の機器の撤去に際しては、機器内部に保有する磁気情報を復元不可能な形で消去のうえ、消去報告書を本学に提出すること。

9 環境により良い自動車利用

本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成12年東京都条例第215号）の規程に基づき、次の事項を遵守すること。

- (1) ディーゼル車規制に適合する自動車であること。
- (2) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号）の対策地域内で登録可能な自動車利用に努めること。

なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写しの提出を求められた場合には、速やかに提示又は提出すること。

10 その他

- (1) 機器の搬入、設置整備、撤去に係る費用は受託者負担とする。
- (2) 受託者は、業務の遂行上、直接又は間接に知り得た全ての情報を外部に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。これらは契約終了後も同様とする。
- (3) 借入期間終了に伴う機器の返却の際、OSを除き初期導入時の設定（データの削除等）に戻した上、撤去すること。
- (4) 機器交換または返却時等におけるデータ消去に関し、本仕様書に不明な点が生じた場合は、本学担当者と協議の上、実施すること。
- (5) 本仕様書に記述のない事項については、別添「電子情報処理委託にかかる標準特記仕様書」の定めによる。
- (6) その他、本仕様書に疑義が生じた場合は、その都度、本学の担当者と協議の上定めるものとする。

11 担当者

首都大学東京管理部 教務課教務係 日野
住所 東京都八王子市南大沢1-1
電話 042-677-1111（内線2222）

特記仕様書1<機器仕様>

- 以下の仕様は、特に指定のある仕様を除き全て同等品以上とする。
- OS及び各ソフトウェアは日本語対応製品とし、可能であればアカデミック版を調達すること。(機器も含む)
- 教員用機器と学生用機器間でのデータの送受信やプリンタ共有の為のクライアント・サーバー型のデータ転送系ネットワークとすること。
- 本システムが正常に稼働するよう、以下の機器によるサーバー機器、ネットワーク構築、クライアント設定作業等を適切に行うこと。
- 本仕様書に記載された機材、ソフトウェアを動作させるために必要な機器、および環境は本学に必要な性を説明し、許可を得たうえで導入すること。

【機器仕様】

1 教師用機器

機器構成及び仕様	数量	設置場所
① 教師用PC 本体 <ul style="list-style-type: none"> ・筐体： ミニタワー型、またはコンパクト型 ・外形寸法： 既存の教師用コンソール卓のPC収納部に設置できること。 (W210xD470xH430※棚板移動で高さ変更は可) ただし、内蔵の光学ドライブのトレイは水平(横向き)に開閉すること。 (縦のメディア取り出しは不可) ・OS： Microsoft Windows(R) 10 Pro (64bit版) ※大学の包括ライセンスでWindows(R) 10 Enterprise LTSC2019版のインストール 及びセットアップを行うこと ・CPU： インテル(R) Core(TM) i3-9100 プロセッサー(3.60GHz) 以上 ・メモリ： 8GB 以上 ・ストレージ： フラッシュメモリディスク256GB 以上 ・光学ドライブ(内蔵)：スーパーマルチ(薄型) バッファアンダーランエラー防止機能を持つこと。 ・通信機能： 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠 Wakeup on LAN対応 ・インターフェース： デジタル接続でのマルチディスプレイに対応していること。 DVI-D(シングルリンク、24ピン)、DisplayPort(音声出力対応)等、ディスプレイ接続用の デジタル映像出力インターフェースを2系統以上、有していること。 USB： 接続機器に適した規格を背面に必要数以上、有すること。 ・変換ケーブル： ディスプレイ接続用に必要に応じて用意すること。 	5式 ・予備機 1台を含む	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室
② キーボード： USB 日本語キーボード(JIS配列)、109Aキーボード		
③ マウス： スクロール機能付きUSB接続光学式マウス		
④ 液晶ディスプレイ <ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイのスタンド部が既存の教師用コンソール卓の落とし込み部に設置することができること。 ・プライマリ・セカンダリ・プレビューの全3台構成とし、同機種で揃えること。 ・プライマリとセカンダリはデュアルモニタ構成とすること。 <p>●プライマリ×1、セカンダリ×1、プレビュー×1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー液晶： TFT 21.5型ワイド以上 ・最大表示画素： 1920×1080ドット 以上 ・表示色： 最大1670万色以上表示可能 ・輝度： 250cd/m² 以上 ・コントラスト比： 1000:1 以上 ・視野角： 上下178°、左右178° 以上 ・接続方法： デジタル(DVI-D HDCP対応、DisplayPort) 	12式	同上
※ システム構成としてCALLシステムソフトウェアが問題なく動作保障できる場合のみ、同等以上のスペックに変更しても良いこととする。ただし、入札前に性能を証明する資料を提出の上、本学の承認を得ること。入札後の変更は認めない。		

特記仕様書1<機器仕様>

2 準備室用機器

機器構成及び仕様	数量	設置場所
<p>① 準備室用PC 本体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体: 「1 教師用機器 ①教師用PC 本体」と同仕様であること。 ・外形寸法: 同上 ・OS: 同上 <ul style="list-style-type: none"> ※大学の包括ライセンスでWindows(R) 10 Enterprise LTSC2019版のインストール及びセットアップを行うこと。 ・CPU: 同上 ・メモリ: 同上 ・ストレージ: 同上 ・光学ドライブ(内蔵): 同上 ・通信機能: 同上 ・インターフェース: 同上 ・変換ケーブル: 同上 	1式	6号館422教室
<p>② キーボード: 「1 教師用機器 ②キーボード」と同仕様であること。</p>		
<p>③ マウス: 「1 教師用機器 ③マウス」と同仕様であること。</p>		
<p>④ 液晶ディスプレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライマリ・セカンダリ・プレビューの全3台構成とし、同機種で揃えること。 ・プライマリとセカンダリはデュアルモニタ構成とすること。 <p>●プライマリ×1、セカンダリ×1、プレビュー×1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー液晶: 「1 教師用機器 ④液晶ディスプレイ」と同仕様であること。 ・最大表示画素: 同上 ・表示色: 同上 ・輝度: 同上 ・コントラスト比: 同上 ・視野角: 同上 ・接続方法: 同上 	3式	同上
<p>※ システム構成としてCALLシステムソフトウェアが問題なく動作保障できる場合のみ、同等以上のスペックに変更しても良いこととする。ただし、入札前に性能を証明する資料を提出の上、本学の承認を得ること。入札後の変更は認めない。</p>		

特記仕様書1<機器仕様>

3 学生用機器

機器構成及び仕様	数量	設置場所
<p>① PC本体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体: コンパクト型 ・外形寸法: 既存学生卓のPC収納部(内寸 W700xD380xH100)に設置できること。 ・OS: Microsoft Windows(R) 10 Pro (64bit版) ※大学の包括ライセンスでWindows(R) 10 Enterprise LTSC2019版のインストール及びセットアップを行うこと。 ・CPU: インテル(R) Core(TM) i5-9500 プロセッサ(3.0GHz) 以上 ・メモリ: 8GB 以上 ・ストレージ: フラッシュメモリディスク256GB 以上 ・光学ドライブ(内蔵): スーパーマルチ(厚型) バッファアンダーランエラー防止機能を持つこと。 ・通信機能: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠 Wakeup on LAN対応 ・インターフェース: DVI-D(シングルリンク、24ピン)、DisplayPort(音声出力対応)等、ディスプレイ接続用のデジタル映像出力インターフェースを1系統以上、有していること。 USB: 接続機器に適した規格を背面に必要数以上、有すること。 ・横置きが可能なこと。 ・変換ケーブル: ディスプレイ接続用に必要に応じて用意すること。 ・電源: ディスプレイの電源用に、PC本体に電源連動式サービスコンセントを有していること。 	<p>190式</p> <p>・予備機 4台を含む</p>	<p>6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室</p>
<p>② キーボード: PS/2 日本語キーボード(JIS配列)、109Aキーボード</p>		
<p>③ マウス: スクロール機能付きUSB接続光学式マウス</p>		
<p>④ 液晶ディスプレイ(学生PC用):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイのスタンド部が、現状と同様に学生卓の落とし込み部に設置することができること。 ・現状と同様に、学生卓の落とし込み部にカバーを取り付けること。 ・カラー液晶: TFT 20.7型ワイド以上 ・最大表示画素: 1920×1080ドット 以上 ・表示色: 最大1670万色以上表示可能 ・輝度: 250cd/m² 以上 ・コントラスト比: 1000:1 以上 ・視野角: 上下160°、左右170° 以上 ・接続方法: デジタル(DVI-D HDCP対応) 	<p>190式</p> <p>・予備機4台を含む</p>	<p>同上</p>
<p>⑤ 液晶ディスプレイ(中間モニタ用):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイのスタンド部が、現状と同様に学生卓の落とし込み部に設置することができること。 ・現状と同様に、学生卓の落とし込み部にカバーを取り付けること。 ・既存のHDMI分配器と接続し、映像が正常に表示されること。 ・カラー液晶: 「3 学生用機器 ④液晶ディスプレイ(学生PC用)」と同仕様であること。 ・最大表示画素: 同上 ・表示色: 同上 ・輝度: 同上 ・コントラスト比: 同上 ・視野角: 同上 ・接続方法: 同上 	<p>93式</p>	<p>同上</p>
<p>※ システム構成としてCALLシステムソフトウェアが問題なく動作保障できる場合のみ、同等以上のスペックに変更しても良いこととする。ただし、入札前に性能を証明する資料を提出の上、本学の承認を得ること。入札後の変更は認めない。</p>		

特記仕様書1<機器仕様>

4 CALL用機器

構成及び仕様	数量	設置場所
① USBサウンドユニット ・パソコンからの音声信号をヘッドホンに出力し、並びにヘッドホンのマイクより入力可能な音声継ぎボックスであること。 ・必要に応じて入出力する音声を切り替えることが可能であること。 ・音声以外の雑音をカットする機能を有すること。	199式 (教員8、準備室2、 学生186、 予備3 ※教員PC:1台に2式 ※学生PC:1台に1式)	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室 6号館422教室
※ 既存のヘッドセット(C530-A)の動作が保証されていること。 ※ CALLシステムソフトウェア純正品を手配すること。		
② ノイズフィルターキット ・CALLシステムにて発生する音声ノイズを抑える機能を持つこと。 ・CALLシステムの一部配線に組み込めること。	5式 (教員4、 準備室1)	同上
※ CALLシステムソフトウェア純正品を手配すること。		

特記仕様書1<機器仕様>

5 サーバー機器

機器構成及び仕様	数量	設置場所
⑤ 外付HDD ・ファイル共有バックアップの為、外付ハードディスクを用意すること。 ・Windows Server 2016に対応していること。 ・対応モード： ストライピング(RAID 0)、ミラーリング(RAID 1) ・HDD容量： 2TB 以上 ・インターフェース：USB3. 1/USB2.0	1式	6号館422教室
⑥ L3スイッチ ・各CALL教室ごとにVLAN分けが構築でき、IPアドレスを用いたルーティング機能を有するレイヤー3スイッチを用意すること。 ・マルチキャスト配信機能を有すること。 ただし、教室間のマルチキャスト通信は遮断する設定とする。 ・サーバVLANから教室VLANに対し、イメージ配信を必要とするため、マルチキャスト通信ができること。 ・準備室に設置されるサーバーより、各CALL教室に対してイメージの配信ができること。 ・通信速度： 10Mbps/100Mbps/1000Mbps ・ポート数： 24ポート 以上 ・サポート機能： IGMP機能、フローコントロール機能を有していること。 ・ラックマウント型であること。	1式	同上
※ CALLシステムで推奨されている機種を選定のこと		
⑦ サーバラック ・サーバー専用ラックであり、上記サーバー類と既存機器(※別紙1「既設機器一覧」を参照)を必要に応じて収納できること。 ・電源タップを必要数用意すること。 ・転倒しないよう、台座等で固定すること。	1式	同上

特記仕様書1<ソフトウェア仕様>

【ソフトウェア仕様】

1 CALLシステム

構成及び仕様	必要ライセンス数	設置場所
① 語学授業で使う音声・画像など教材の提示、学習者のトレーニング、モニタ/インカムによる学習者の個別指導、Webサイトの教材を活用した授業や、通訳/翻訳の授業にも対応できる機能を揃えており、教材をネットワーク経由でデジタル配信できること。	・教師用 4式 ・学生用 186式	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室
② CALLシステムのライセンスは、以下の数量を用意すること。 ・教員用PC 4 ・学生用PC 186		
③ 準備室用PCには、CALLシステムに含まれる動画学習ツールをビデオキャプチャーカード付きで入れること。	・準備室用(ムービーテレコ)	6号館422教室
④ ソフトウェアの設定、学内ネットワーク参加の設定を行うこと。		

2 環境復元ソフト:本契約調達品 製品指定 瞬快 特上

機器構成及び仕様	必要ライセンス数	設置場所
① CALL教室のパソコンを維持・管理していく上で発生する様々な作業を効率化できる運用支援機能を備えており、利用者により、ファイル追加/削除、ソフトウェアインストール等、環境の変更がなされたとしても、再起動すれば元の正常環境へ復元する機能を有すること。	191台分 ・教員用 4式 ・学生用 186式 ・準備室用 1式	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室 6号館422教室
② ライセンスは、パッケージプロダクト版を以下の数量を用意すること。 ・基本システム(1ライセンス付メディア) 各1 ・追加ライセンス 190		

3 ウィルス対策ソフト:本契約調達品

機器構成及び仕様	必要ライセンス数	設置場所
① サーバーにインストールした管理用コンソールからCALL教室のサーバー、クライアントPCを一括管理できること。	193台分 ・サーバー用 2式 ・教員用 4式 ・学生用 186式 ・準備室用 1式	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室 6号館422教室
② 年間サポート(4年)を含むこと。		

4 サーバーバックアップソフト:本契約調達品

機器構成及び仕様	必要ライセンス数	設置場所
① サーバーのディスクをイメージとしてバックアップできること。	2台分 ファイルサーバー用 1式 ウイルス対策サーバー用 1式	6号館422教室
② 年間サポート(4年)を含むこと。		

5 大学包括ライセンス:本学より提供

機器構成及び仕様	必要ライセンス数	設置場所
① OS : Windows(R) 10 Enterprise LTSC2019版	196式 ・教員用 4式 ・学生用 186式 ・準備室用 1式 ・予備機 5式 (教員用1式、学生用4式)	6号館403教室 6号館404教室 AV棟162教室 AV棟163教室 6号館422教室
② パッケージソフト: Microsoft Office2016 Professional Plus (32bit/64bit版)		
③ CAL: Microsoft Enterprise CAL サイト ※ファイルサーバー、予備機を除く	192式 ・ファイルサーバー 1式 ・教員用 4式 ・学生用 186式 ・準備室用 1式	

特記仕様書 2 <設置・構築について>

第1 全般

- 1 本件契約は、CALL教室用に賃借する機器、ソフトウェア、付属品等のシステム一式が正常な状態で納入・設置・システム構築されるまでの一切の事項を含むものである。並びにシステム稼働後の円滑な技術支援・情報提供も含む。
この為に必要な諸々の経費及び賃貸借終了後の撤去費を含むものとする。
なお、CALL教材はチエル社製 CaLaboEX Ver. 8.*を指定し、これの推奨する構築・設定を行うものとする。
- 2 機器の搬入、設置整備、撤去に係る費用は受託者負担とする。
- 3 本件機器の稼働に必要な部材・備品の調達は受託者が行うこと。またこれにかかる費用は受託者が負担すること。
- 4 本件契約の実現に当たっては、現行の設定及び環境を事前に調査し、現行の設定を引継ぐこと。さらに、本学が別途契約しているCALLシステム運用保守委託業務の受託者（以下「保守受託業者」という。）との十分な連携、協議、調整及び引継ぎを行うこと。
- 5 本学内ドメインに参加するため、本学に確認し、統合認証設定を行うこと。
- 6 本学の都合により、作業の実施時期、機会及び方法が制限される場合があるため、実施に当たっては本学と十分に打合せを行うこと。
- 7 作業を行うに当たっては、現場作業指揮を行う責任者を選定し、本学に通知すること。
- 8 本学の教育事業の達成を最優先と認識し、契約の目的を完遂できるように誠実に履行すること。

第2 スケジュール

令和2年2月中旬以降（本学が定めた日）から、令和2年3月31日までに動作検証を含めた全ての作業が終了するように、本学及び保守受託業者と協議の上、設置・構築を行うこと。

第3 CALL教室の構築

1 教室の設定

以下の機器について、教室の既設の設置機器（別紙1「既設機器一覧」）と接続し、CALL教室として利用できるように設定すること。原則として、現在の設定を引き継いで設定をすること。なお、設定にあたっては別紙2「CALLシステム構成図」を参照すること。機器の詳細設定については、本学と協議の上、行うこと。

- ・クライアント端末（教師用機器、学生用機器、準備室機器）
- ・サーバ（ファイルサーバ、ウイルス対策用サーバ）
- ・周辺機器（中間モニタ、サウンドユニット）

2 設置場所及び台数

(1) クライアント端末（教師用機器、学生用機器、準備室機器）

- | | | | | | |
|---|---------------|-----|----|-----|-----|
| ① | 6号館403CALL教室 | 教師用 | 1台 | 学生用 | 50台 |
| ② | 6号館404CALL教室 | 教師用 | 1台 | 学生用 | 50台 |
| ③ | AV棟162CALL教室 | 教師用 | 1台 | 学生用 | 50台 |
| ④ | AV棟163CALL教室 | 教師用 | 1台 | 学生用 | 36台 |
| ⑤ | 6号館422CALL準備室 | | 1台 | | |

※予備機については、6号館422CALL準備室に保管する。

- (2) 電源設備
既存の電源設備を利用すること。

3 クライアント端末のセットアップに係る作業

(1) OS の設定

- ① 本学支給の Windows10 Enterprise LTSC2019 版のインストール及び初期セットアップ
- ② Windows Update
- ③ ドライバのインストール (プリンタ)
- ④ ファイルの整理・デフラグ
- ⑤ ドメインの参加設定
- ⑥ 既存の教育用ファイルサーバのマウント
- ⑦ 現在の設定を引き継ぎ、既存の教育用ファイルサーバを H ドライブとして認識する設定をすること。ただし、本学及び保守受託業者と協議の上、クライアント端末のソフトウェアを含めた動作が正常に動くように設定すること。

(2) アプリケーションのインストール

下記ソフトウェアをインストールすること。

(教師用のみ)

1	Google Earth	無償ソフト
2	Audacity	無償ソフト
3	GomPlayer	無償ソフト

(教師用・学生用)

1	windows (R) 10 Enterprise LTSC2019 版	本学より提供
2	MicrosoftOffice2016 Professional Plus (32bit/64bit)	本学より提供
3	CaLaboEX	本契約調達品 特記仕様書 1 参照
4	環境復元ソフト	本契約調達品 特記仕様書 1 参照
5	ウィルス対策ソフト	本契約調達品 特記仕様書 1 参照
6	Adobe Acrobat Reader DC	無償ソフト
7	Internet Explorer	無償ソフト
8	Google Chrome	無償ソフト
9	Praat	無償ソフト
10	iTunes	無償ソフト
11	Lhaplus	無償ソフト

12	Callege life	無償ソフト(許可申請済)
13	TeXworks	本学より提供
14	秀丸	無償ソフト(許可申請済)
15	OpenShot Video Editor	無償ソフト

(サーバ用)

1	ウイルス対策ソフト	本契約調達品 特記仕様書 1 参照
2	サーババックアップソフト	本契約調達品 特記仕様書 1 参照

賃借開始後も、この他に本学からの要望があった場合は協議の上、決定する。

- ① インストールと設定
 - ② アプリケーション設定
 なお、ブラウザは、Internet Explorer(ホームページとして首都大学東京
 教育研究用情報処理システムの総合案内サイト「TMUNER」を設定する
 こと)とする。
 - (3) ユーザーの雛型の設定
 - ① 初期設定作成用ユーザーでのアプリケーション設定
 - ② 初期設定作成用ユーザーでのスタートメニューの作成
 - ③ 初期設定作成用ユーザーでのデスクトップの設定
 - (4) 設定したプロファイルを全ユーザーに反映
 - ① プロファイルのコピー
 - ② レジストリのコピー
 - (5) 動作検証
 上記(1)から(4)で作成した検証用端末により動作検証を実施し、結果
 を本学に報告の上、承認を得ること。
 - (6) 雛型の作成
 上記(5)で動作検証した端末のハードディスクをコピーし、各教室の
 雛型とすること。
 - (7) 雛型の端末への配備
 (6)で作成した雛型を、6号館422室のファイルサーバに移して、各教
 室の端末に配信すること。
- 4 サーバの設定
- (1) ファイルサーバ、ウイルス対策サーバの設定
 - ① ファイルサーバ
 - ア 機能要件
 雛型配信、クライアントコントロール(端末の環境復元ソフトの制御
 や起動・停止など、リモートで端末管理ができること)の機能を持た
 せること。
 - イ 設置場所
 6号館422室(CALL準備室)
 - ウ 電源設備

既存のサーバの電源を利用すること。

エ 設定内容

(ア) ハードウェア設定

現在の設定を引継いで、以下の設定をすること。

- (a) 付属品等の取り付け
- (b) 無停電電源装置の接続
- (c) サーババックアップ用外付け HDD の接続

(イ) OS の設定

現在の設定を引継いで、以下の設定をすること。

- (a) 初期セットアップ
- (b) ドライバインストール (製造元提供 CD 等)
- (c) ネットワーク設定

(ウ) アプリケーションインストール

現在の設定を引継いで、以下のアプリケーションをインストールの上、初期設定をすること。

- (a) イメージ展開ソフトのインストール
- (b) 端末環境復元ソフトのインストール

オ クライアント端末との接続

本学と調整の上、現在の設定を引き継ぎ、各教室の端末と接続ができる設定をすること。

② ウイルス対策サーバ

ア 機能要件

ウイルス対策の機能を持たせること。

イ 設置場所

6号館422室 (CALL 準備室)

ウ 電源設備

既存のサーバの電源を利用すること。

エ 設定内容

(ア) ハードウェア設定

現在の設定を引継いで、以下の設定をすること。

- (a) 付属品等の取り付け
- (b) 無停電電源装置の接続
- (c) サーババックアップ用外付け HDD の接続

(イ) OS の設定

現在の設定を引継いで、以下の設定をすること。

- (a) 初期セットアップ
- (b) ドライバインストール (製造元提供 CD 等)
- (c) ネットワーク設定

(ウ) OS 管理用アプリケーションインストール

現在の設定を引継いで、以下のアプリケーションをインストールの上、初期設定をすること。

- (a) ウイルス対策ソフト
- (b) 無停電電源装置制御ソフト
- (c) バックアップソフト

(エ) クライアント端末との接続

本学と調整の上、現在の設定を引き継ぎ、各教室の端末と接続ができる設定をすること。

(2) 既存の eNetLibe サーバシステムの設定・接続

各教室の端末と接続ができる設定をすること。

- (3) 動作検証
 - (1) (2) の設定終了後、動作検証を実施し、結果を本学に報告の上、承認を得ること。

5 周辺機器の設置

- (1) サウンドユニットの設置
教師用については1教室につき2セットを装備し、学生用については学生用機器1台につき1セットを装備すること。
- (2) 中間モニターの設置
各教室、学生機器の間に中間モニターを設置すること。中間モニターの明るさ・画質は各機一定にすること。
- (3) サーバーラックの設置
サーバーラックは、本学の指示に従い、指定場所に設置をすること。
その際、転倒しないよう、台座で固定する等の耐震対策を講じた設置を行うこと。

6 接続テスト

3から5の設定終了後、各教室の端末、サーバ及び周辺機器の接続テストを実施し、結果を本学に報告の上、承認を得ること。

第4 動作確認テスト

1 CALLの動作確認テスト

- ① CaLaboEXが正常に動作すること。
- ② ムービーテレコで映像・音声の配信がスムーズに行えること。
- ③ ペアレッスン等の双方向通信が正常にできること。

2 ネットワーク動作確認テスト

ネットワーク機器について、本学及び保守業者と協議の上、本学指定日までに、動作確認テストを実施・完了すること。

3 最終動作確認テスト

本学と協議の上、動作確認項目のテスト内容を提示し、本学及び保守業者の承認を得ること。その内容で最終動作確認のテストを実施し、結果を本学に報告の上、承認を得ること。

本テスト終了後、端末イメージと各サーバのシステムバックアップを本学指定のディスクに納めること。

第5 その他

- 1 教師用コンソール卓（別紙1「既設機器一覧」参照）は、新規ディスプレイが既設ディスプレイと同じ場所に設置できるよう、必要であれば加工または金具等を用意すること。
- 2 学生卓（別紙1「既設機器一覧」参照）は、ディスプレイが3台設置できるよう、加工または必要な部品等を用意すること。
ディスプレイは同じ高さに合わせ、重ならないこと。
- 3 2015年度に導入した既設AV機器との接続に必要な配線及び工事を行うこと。
- 4 プロジェクターやスイッチャー等、既存AV機器の適正な設定及び調整を行うこと。

既設機器一覧

CALL教室用機器

内訳				
	メーカー	品番	数量	
教師用機器 (4教室)				
ステレオヘッドセット	チエル	CZ530-A	4	台
デジタルマルチスイッチャー	IDK	MSD-5404	4	台
ツイステッド延長器(送信)	IDK	HDC-TH100-C	4	台
HDMI 10分配器	IDK	VAC-1000HD	4	台
HDMI信号 5分配器	IDK	VAC-5000HD	18	台
HDMI3分配器	IDK	VAC-3000HD	6	台
映像音声分配器	IDK	VAC-2000HD-A	4	台
デジタルポイントメーカ	IDK	DPM-5000-B	4	台
13.3型液晶ペンタプレート	ワコム	DTK-1301	4	台
システムコントローラー	東通産業	特型	4	式
タッチパネルシステム	東通産業	特型	4	式
コントロールソフト	東通産業	特型	4	式
外部入力パネル(主電源SW付)	東通産業	特型	4	式
準備室機器				
ステレオヘッドセット	チエル	CZ530-A	11	台
デジタルマルチスイッチャー	IDK	MSD-5402	1	台
eNetLibe タワー型サーバーシステム	チエル	LBSV-T1	2	台
無停電電源装置(UPS/eNetLibe用)	オムロン	BX50F	2	台
学生用機器 (4教室186席)				
ステレオヘッドセット	チエル	CZ530-A	186	台
室内機器				
データプロジェクター(4100ルーメン・WUXGA)	ソニー	VPL-FHZ57	4	台
天井吊り下げ金具	キチ科学研究所	SPCM-180	4	式
120型電動巻上スクリーン(オールホワイト)	KIC	SK-AF-120W	4	式
スクリーン壁付スイッチ	KIC	SSW-1	4	式
ツイステッド延長器(受信)	IDK	HDC-RH100-C	4	台

映像音響関係機器

内訳				
	メーカー	品番	数量	
教師用機器 (4教室)				
書画カメラ	エルモ	P30HD	4	台
BDプレーヤー	パイオニア	BDP-3140	4	台
ビデオ一体型DVDレコーダー	トウショウ	DVC2015	4	台
DVDプレーヤー(リージョンフリー)	JVC	XV-N55	4	台
CDレコーダー/カセットデッキ	タスカム	CC-222MKIV	4	台
デジタルワークミキサー	ソニー	SRP-X500P	4	台
デジタルワイヤレスベースステーション	パナソニック	WX-SP104	4	台
デジタルワイヤレスマイク	パナソニック	WX-ST100	4	本
ダイブ型デジタルワイヤレスマイクホン(ツープース型)	パナソニック	WX-ST300	4	台
充電電池	パナソニック	WX-SB100	8	個
充電器	パナソニック	WX-SZ100	4	台
主電源ユニット	東通産業	TD2300	12	台
スピーカー	ホース	301V	8	台
天井スピーカー	ホース	175TRS	16	台
準備室機器				
BDプレーヤー	パイオニア	BDP-3140	1	台
ビデオ一体型DVDレコーダー	トウショウ	DVC2015	1	台
CDレコーダー/カセットデッキ	タスカム	CC-222MKIV	1	台
A3モノクロページプリンター	エプソン	LP-S2200	1	台
プリンター専用キャビネット	エプソン	LPCBN8	1	台
主電源ユニット	東通産業	TD2300	1	台
ネットワーク機器及び室内用機器				
デジタルワイヤレスアンテナステーション	パナソニック	WX-SR102	4	台
CentreCOM GS924M V2スイッチ	アライドテレシス	0526R	12	台
スイッチングHUB(5ポート)/制御用	アライドテレシス	0588	4	台
A3モノクロページプリンター	エプソン	LP-S2200	4	台
プリンター専用キャビネット	エプソン	LPCBN8	4	台
モニタリング用ネットワークカメラ	ソニー	SNC-RZ50N	8	台

特記仕様書2第5関係 教師用コンソール卓、学生卓写真

教師用コンソール卓(特記仕様書2 第5 その他1)

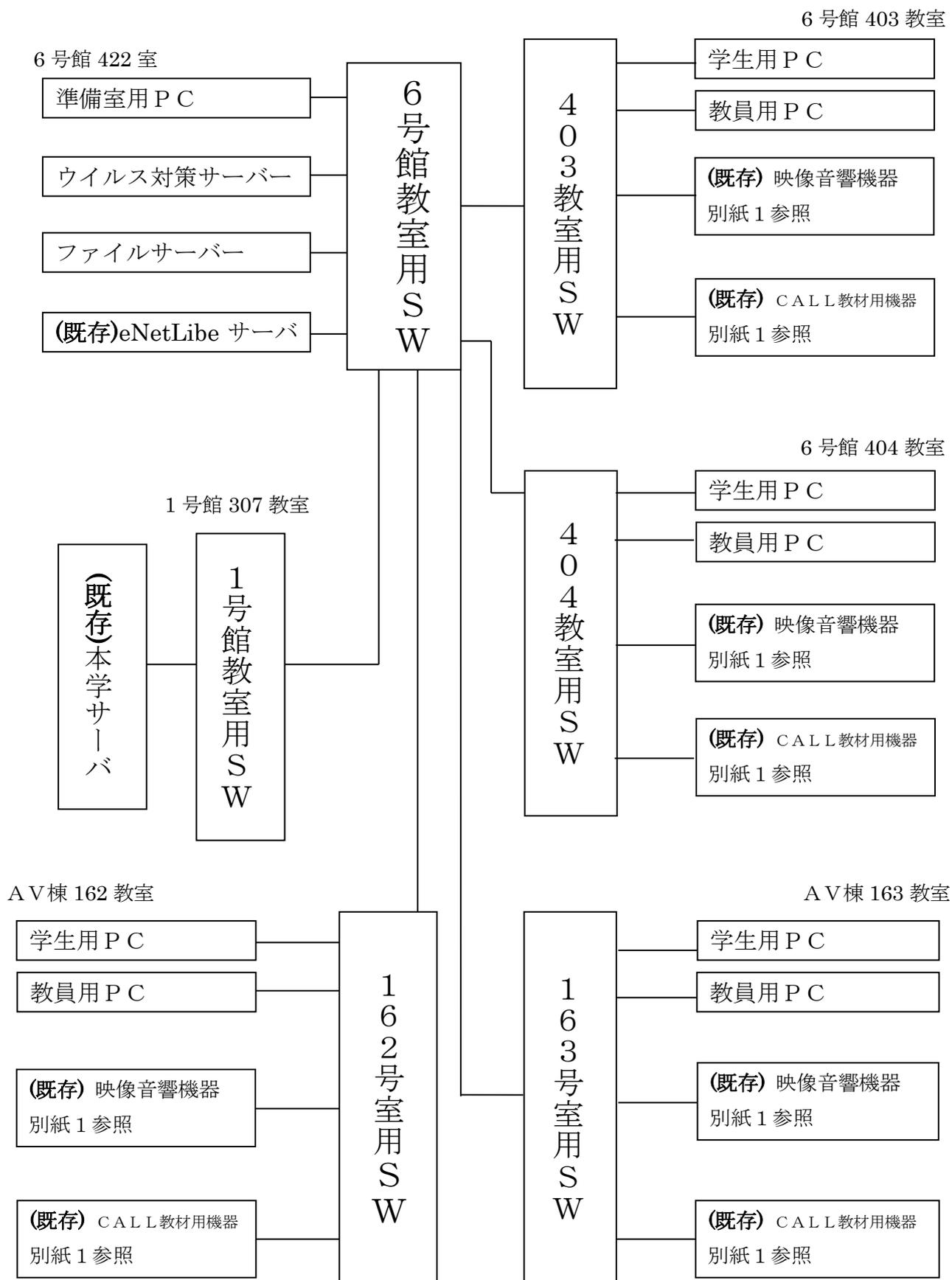


学生卓(特記仕様書2 第5 その他2)



CALL システム構成図

別紙 2



	提出書類	部数	提出媒体	提出時期	備考
1	作業工程表（スケジュール）	1	紙／CD-R	契約確定の翌日から起算して2週間以内	
2	課題管理表	1	紙／CD-R	課題発生時に随時	
3	保守体制表（連絡表）	1	紙／CD-R	契約確定の翌日から起算して2週間以内	
4	納入機器リスト	2	紙／CD-R	納入確認終了後	納入機器の一覧表（付属品・予備品のリスト含む。）
5	システム構成図	2	紙／CD-R	納入確認終了後	組立、配置、外形（収納状況が確認できるもの）、接続、配線、系統等の図面
6	ソフトウェアライセンス証書	各1	原本	納入確認終了後	
7	動作検証の結果報告	1	紙	動作検証終了後	
8	接続テストの結果報告	1	紙	接続テスト終了後	
9	動作確認テストの結果報告	1	紙	動作確認テスト終了後	
10	動作確認テスト後の端末イメージと各サーバのシステムバックアップ	1	CD-R	動作確認テスト終了後	
11	保守内で実施する故障に関する作業報告書	1	紙	随時	
12	データ消去報告書	1	紙	データ消去終了後	